25 01 02 01 02 006

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和02年07月02日(木)

事務事業	広聴事項管理事業	担当課	秘書課	担当係	広聴係	管理番号	2504
第2次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政分野別	大項目 200006 みんなで創る協働のまち（協働・行政経営）	根拠法令個別計画等	深谷市広聴事項対応要領				
計画施策	中項目 200002 将来に向けた持続可能なまちづくり						
	小項目 200001 情報発信・共有の推進						

事業概要	市民の意見・要望・提案を市政運営に活かしていくため、市民を対象に市長への手紙や市長対話会及び子ども議会などを開催し、市民の意見・要望等を把握するものである。
目的 ※何のために	市民の意見・要望・提案を市政運営に活かしていくため。
対象 ※誰・何を対象に	市民及び市内の各種団体等
手段 ※どのように	子ども議会、市長対話会の開催や市長への手紙等を行う。
成果 ※何を求めるか	市民の意見・要望等ニーズを把握する機会の充実を図るものである。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業	会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
	一般会計	02	総務費	01	総務管理費	02	広報広聴費	広聴事項管理事業	104,400
		00		00		00			0
		00		00		00			0
		00		00		00			0
		00		00		00			0

本事業の主な業務	
・ 子ども議会の開催	・
・ 市長対話会の開催	・
・ 市長への手紙・ファックス・Ｅメール処理業務	・
・ 中学生との対話会	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画								
事業費	予算（現額）		143,000	127,000	123,000	124,000	124,000	
	決算額		125,402	119,929	104,400	0	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		他特定財源	0	0	0	0	0	
		一般財源	125,402	119,929	104,400	124,000	124,000	
人件費	従事職員数(人)		2.20	2.20	2.20	2.20	2.20	
	人件費相当試算 ※1		17,113,800	17,120,400	17,294,200	17,925,600	17,925,600	
			0	0	0	0	0	
（総事業費試算）			17,239,202	17,240,329	17,398,600	18,049,600	18,049,600	

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
■	活動指標１	対話会開催回数	目標値	回	0.00	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00	□
			実績値		44.00	33.00	32.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		毎年、定例で開催される開催回数を参考に設定							
		（実績による）									
□	活動指標２	市長への手紙受理件数	目標値	件							■
			実績値		227.00	317.00	348.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		市民が自発的に寄せるものであり、目標値を設定できない事業である。							
		（実績による）									
■	成果指標１	市長対話会参加者数	目標値	人	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00	□
			実績値		2,473.00	2,030.00	2,019.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		毎年、定例で開催される対話会の参加者見込数を参考に設定							
		（実績による）									
□	成果指標２	市長対話会で出された意見・要望等の数	目標値	件							■
			実績値		423.00	90.00	350.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		対話会の参加者が自発的に寄せるものであることから目標値を設定できない事業である。							
		（実績による）									
■	成果指標３	市長への手紙のうち施策に反映された件数	目標値	件	15.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	□
			実績値		45.00	73.00	101.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		過去５年の施策に反映された件数の平均を参考に設定							
		（実績による）									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	-	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 市内小中学校の保護者対話会や自治会との語る集い、中学生との対話会など、市内で活動している各種団体との対話会が３２回開催されたものである。また、市民などから手紙やメールで送られる市長への手紙は前年度より３１件多い年間３４８件受理され年々増加傾向にある。
成果 （意図した成果が上がっているか）	-	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 平成２８、２９年度に開催した自治会訪問ふれあい座談会は実施しなかったが、対話会の参加者数は２，０１９人で目標を達成でき、意見や要望も３５０件も寄せられた。 市長への手紙は、３４８件のうち１０１件も施策に反映されている。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	広聴係長　里見　篤司

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	広聴事項管理事業	担当課	秘書課	担当係	広聴係	管理番号	2504

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 → □ 委託化等の検討 / □ 成果向上のための改善 / □ 効率化のための改善 / □ 事業規模の縮小 / □ 他の事務事業と統合
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

評価の内容説明

様々な手法により市民などの意見や要望を把握するとともに、市長自ら市民と直接対話することにより、市政運営に活かしている。しかし、要望内容は複雑多様化しているため、引き続き広く意見等を拝聴しながら、実施の可否をできるだけ明確に回答できるよう努めていく。

評価者	秘書室次長兼秘書課長　田村　哲男

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

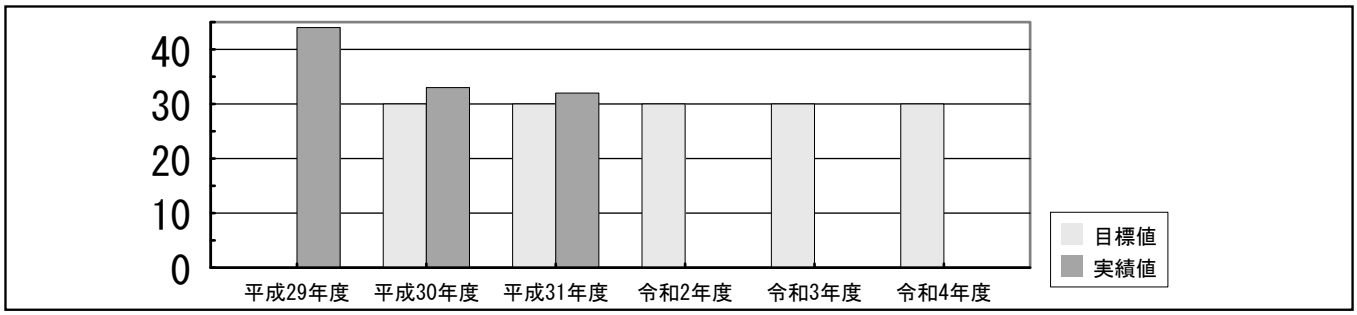
改善・改革案	

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

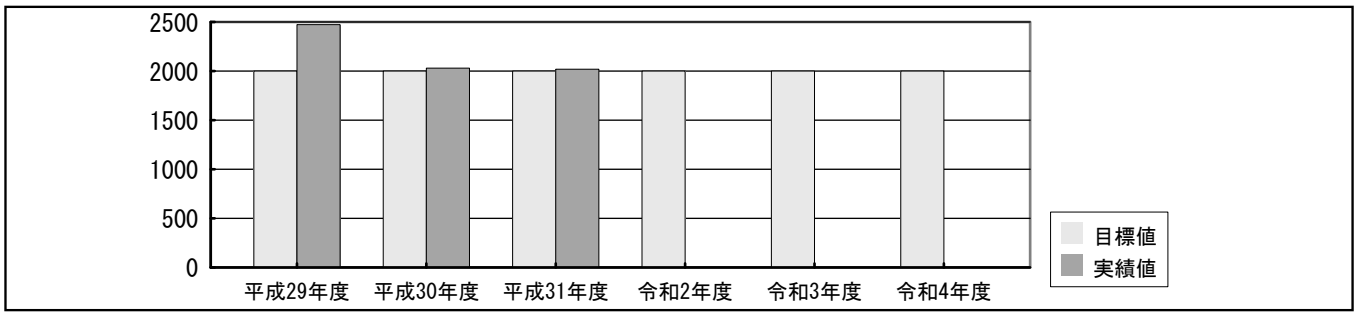
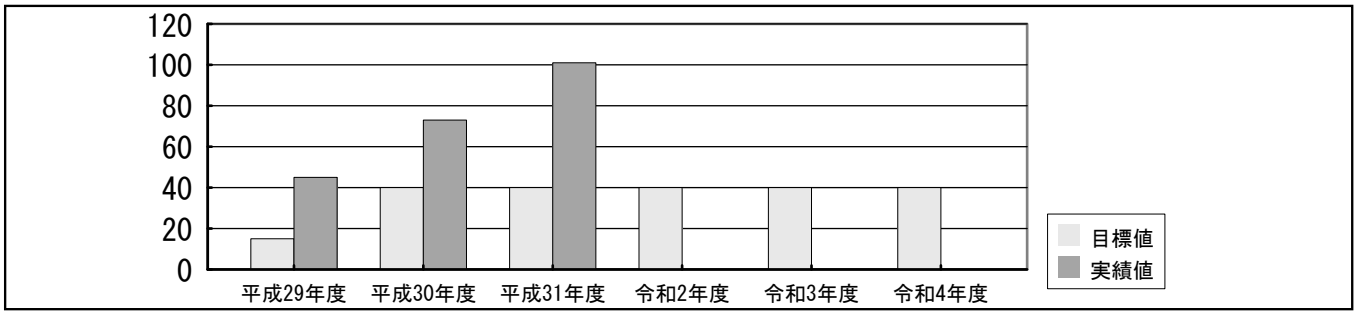
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	対話会開催回数



区分	成果指標１	指標名	市長対話会参加者数



区分	成果指標３	指標名	市長への手紙のうち施策に反映された件数